

市町村名	尾張旭市	窓口	こども家庭課
住所	〒488-0074 尾張旭市新居町明才切5 7		
電話	0561-53-5566	FAX	0561-53-9488
E-mail	kodomokatei@city.owariasahi.lg.jp	URL	http://www.city.owariasahi.lg.jp
<p>【周産期医療機関へのPRコメント】</p> <p>妊娠期、出産・産後、育児期の切れ目ない支援をするために、あさび一子育てコンシェルジュを設置しています。</p> <p>お子さんはもちろんのこと、その家族の健康を大切に、日々母子保健事業を実施しています。随時電話相談等を受け付け、必要時家庭訪問による相談も実施し、不安の軽減ができるよう支援しています。</p> <p>また、尾張旭市のすべてのお子さんの把握を目標に、乳幼児健康診査未受診児の追跡を実施しています。</p> <p>他機関との連携を密にとりながら、対象にあった支援ができるよう努めています。</p>			
母子健康手帳交付			
場所	保健福祉センター1階 こども家庭課母子保健係		
交付方法	窓口で個別対応		
スタッフ職種	保健師、母子保健コーディネーター（専任助産師・専任保健師）		
→保健師以外の場合の気になるケースへの対応	保健師に連絡し、保健師が面接する。		
市町村独自アンケート	なし		
内容・特徴	母子健康手帳や健康診査受診票の使い方の説明と同時に、妊娠届出書のアンケートの記入事項に応じて、妊婦の体調の確認や妊娠期から出産後・育児のサポート体制を確認することにより、適切なサービスを案内・提供できるよう努めている。		
こども家庭センター			
有 ・ 無（設置予定時期）			
名称	尾張旭市こども家庭センター		
場所	尾張旭市新居町明才切5 7 保健福祉センター1階、3階		
スタッフ職種	事務員、家庭児童相談員、保健師、助産師など		
内容・特徴	妊産婦や乳幼児への支援を行う母子保健分野と、さまざまな困り事を抱えるこどもや家庭への支援を行う児童福祉分野が、連携・協力しながら、すべての妊産婦や子育て世帯やこどもたちへ切れ目なく支援を行うことを目的として設置。		

パパママ教室・両親学級等	
名称	パパママ教室
時期・回数	全6クール（1クール2回）
会場	保健福祉センター
対象者	妊婦とその家族
スタッフ職種	保健師、助産師、管理栄養士、歯科衛生士
申込み方法	WEB・電話で予約
内容・特徴	健康管理編：歯科保健、栄養の話、妊娠から出産にかけての必要な物品の紹介。 出産・育児準備編：お産・産後の心とからだのケアについての話、赤ちゃんとの生活について の話やグループワーク、沐浴指導、妊婦体験 平日に就業している方が参加できるよう土日開催している。
子育て支援に関する事業（多胎児・外国人・転入者対象、MCG等）	
名称	すくすく双子三つ子サロンうさぎちゃん
時期・回数	年間12回
会場	保健福祉センター4階いきいきホール
対象者	双子三つ子を育てている家庭
スタッフ職種	保育士、先輩ボランティア、保健師、 託児ボランティア
申込み方法	なし
内容・特徴	子どもは広い部屋でお友達と一緒に楽しく遊べ、先輩ボランティアや親同士の交流がある。
マタニティサロン・広場等	
名称	—
時期・回数	—
会場	—
対象者	—
スタッフ職種	—
申込み方法	—

内容・特徴	—	
産前・産後サポート事業／産前・産後ヘルパー		
名称	—	
時期・回数	—	
場所	—	
対象者	—	
スタッフ職種	—	
利用方法	—	
内容・特徴	—	
産後ケア事業		
名称	産後ケア事業（委託事業）	
会場	医療機関2か所（宿泊型、通所型、訪問型）、医療機関3か所（宿泊型、通所型）、医療機関1か所（宿泊型、訪問型）、助産所1か所（宿泊型、通所型、訪問型）、助産所1か所（通所型、訪問型）、助産所3か所（通所型）	
対象者	産後1年未満の産婦及び新生児・乳児で、家族などから支援が充分受けられない方	
スタッフ職種	助産師等	
利用方法	原則として、宿泊型・通所型・訪問型合わせて7日以内 (利用希望者の相談より、市の審査を経て利用可否決定)	
内容・特徴	産婦のケア（健康管理、乳房管理・母乳育児支援、沐浴などの育児指導、生活相談） 児のケア（健康管理、発育・栄養等のチェック、スキンケア）	
子育て世帯訪問支援事業		養育支援訪問事業 専門的相談支援
対象者	子育てに不安や孤立感等を抱える保護者	すくすく赤ちゃん訪問事業の実施結果や母子保健事業、妊娠・出産・育児期に養育支援が特に必要であると判断した家庭
スタッフ職種	養育支援訪問員の講座受講者	①保健師、助産師、保育士、社会福祉士、教員等の資格を有する者 ②養育支援訪問員の講座受講者

里帰り先への訪問	なし	なし		
申込み方法	支援が必要と判断した方に紹介	支援が必要と判断した方に紹介		
内容・特徴	妊娠期から産後の母子への育児支援	妊娠期から産後の母子への育児支援		
	妊娠中の家庭訪問	新生児訪問	未熟児訪問	こんにちは 赤ちゃん訪問
対象者	妊婦	生後1か月までの児 (里帰りした場合は、 生後2か月まで可)	出生体重 2.500g 未満または身体の 発育が未熟のまま 出生した児	生後4か月までの乳児 がいる市内にお住 みのすべての家庭
時期	妊娠中	生後1か月ごろまで		生後4か月ごろまで
家族からの 申し込み方法	電話	誕生報告(母子健康手 帳交付時に配布)に新 生児訪問希望を記載 又はORコードより電 子申請。電話	左同 誕生報告が低体重 児届出を兼ねてい る。	専門職による訪問を 希望される場合は、誕 生報告の方法に準じ 電子申請。 すくすく赤ちゃん訪 問員による訪問は申 込不要。
医療機関からの依 頼方法	連絡票	連絡票	連絡票	-
スタッフ職種	助産師、保健師	助産師、保健師	助産師、保健師	助産師、保健師、すく すく赤ちゃん訪問員
里帰り先への訪問	市内なら可	市内なら可	市内なら可	-
内容				市や地域の子育て支 援情報とお祝い品を お届けするなど。
育児相談		電話相談		
担当部署	こども家庭課母子保健係			
名称	あさびー子育てコンシェルジュ			
時期・回数	平日8時30分～17時			
場所	保健福祉センター1階			

対象者	健康・育児に関して相談のあるかた	
スタッフ職種	保健師、助産師	
方法	訪問・面談・電話	
内容・特徴	相談内容によっては、地区担当の保健師が対応	
離乳食教室・子育て教室等		
名称	離乳食教室	だし活のすすめ（妊産婦栄養指導教室）
方法	集団	集団
時期・回数	年間6回	年間6回
会場	保健福祉センター	保健福祉センター
対象者	生後4か月以降の児を持つ親	妊娠中から子育て中の方
スタッフ職種	管理栄養士、保健師、食育ラボ、子育て託児ボランティア	管理栄養士、保健師、看護師、食育ラボ、子育て託児ボランティア
申込み方法	窓口、電話、WEB	窓口、電話、WEB
内容・特徴	前期から後期までの離乳食の調理のポイントを、調理実習を通して学ぶ。託児あり。	和食の基本「だし」のとり方を、調理実習を通して学び、食生活を見直す。家庭の味噌汁の塩分測定（希望者）。託児あり。
5歳児健診		
有 ・ 開始予定 （8年度） ・ 無		
名称		
方法		
時期・回数		
対象		
健診事後教室等		
名称	おひさま教室（幼児健康診査事後教室）	
方法	集団	
場所	保健福祉センター2階けんこうホール	
対象者	子育てや子どもの発達に不安のある、1歳6か月頃から就園前までの親子	

スタッフ職種	保健師、保育士、心理士、親子通園施設 保育士、 児童館保育士 、児童発達支援セ ンター職員、託児ボランティア	
利用方法	事前申込制	
内容・特徴	テーマ遊び、座談会、保健師・保育士や 心理士からの講話及び相談	
思春期保健に関する事業		その他事業
名称	－	妊娠後期電話相談事業
時期・回数	－	妊娠28～34週頃
対象者	－	第1子妊娠中及び多胎妊婦、双児養育中の妊婦
スタッフ職種	－	母子保健コーディネーター（助産師、保健師）
申込み方法	－	なし
内容・特徴	－	出産2～3か月前の妊婦を対象に妊娠中の健康 状態や出産準備状況等を確認し、必要な保健指導 を実施。併せて、パパママ教室の利用勧奨や出産 後の保健サービスの紹介を実施。